

令和元年度

経営状況報告書

自 令和元年 6 月 1 日

至 令和 2 年 5 月 31 日

有限会社 ゆうひパーク三隅

目 次

I 令和元年度事業報告

1. 概 況	P 1
2. 令和元年度月別売上の経過	P 2
3. 庶務の概要	
(1) 株主に関する事項	P 3
(2) 従業員の状況	P 3
(3) 会議の状況	P 3
4. 会社に対処すべき課題	P 4
5. 令和元年度貸借対照表	P 5
6. 令和元年度損益計算書	P 6
7. 令和元年度販売費及び一般管理費	P 7
8. 令和元年度株主資本変動計算書	P 8
9. 監査報告書	P 9

II 令和2年度事業計画

1. 令和2年度事業計画書	P 1 0
2. 令和2年度売上目標	P 1 1
3. 令和2年度損益計画書	P 1 2

I 令和元年度事業報告

1. 概 況

道の駅「ゆうひパーク三隅」は平成6年開業以来四半世紀が経過致しました。

全国道の駅は毎年増加の一途を辿りこの一年間で20駅程度新設され登録申請中を含め1180駅となっております。島根県でも大田市が新設計画され登録されました。道の駅は地域の核としての役割が益々求められるようになってきました。

当施設も経年劣化により雨漏りや外壁塗装の不具合が目立つようになり、令和元年度で外壁の修繕を実施して頂き、合わせて浄化槽の電源装置も更新して頂きました。

又、令和2年度ではホール照明のLED化や直射日光遮断フィルムの施工を計画頂いております。

道の駅に求められている三つの機能がさらに発揮できる施設になっていくものと喜んでいるところです。

さて営業概況ですが、少子高齢化・地方における人口減少は止まるところを知らず、又、とりもなおさず新型コロナウイルスの地球的蔓延で我が国においても行動自粛要請が発出された事により、当駅を取り巻く人の往来にも影響し3月後半頃より急激な来客数減少並びに売上減となり企業業績に多大な影響を及ぼしました。

コロナによる新たな日常生活が求められていることから、売上げの伸び悩みは暫く続くものと予想しており、当駅を目的として来駅いただくお客様の拡大が必要となっております。

営業結果は、当初計画経常損益で僅かな経常利益予定に対して目標未達となり税引き後174.3万円の欠損となり4年連続の不本意な成績に終わりました。

道の駅の目的は①休憩機能、②情報発信機能、③地域連携機能に加えて、第二ステージといわれる④防災機能(国交省による発電装置の新設、駐車場照明のLED化)、⑤環境保全機能が求められております。道の駅にもとめられる使命を今後とも一層推進する必要があります。

令和元年度実施事項は

1. 従業員に対し5S教育を継続し、サービスと品質の基本であること広報や実践で教育致しました。
2. 魅力ある商品の品揃えについては、新商品を採用してまいりましたが、なによりも地元産品の採用を重要課題と位置づけ活発化を継続致しました。その結果町内産の売上比率は前年度を若干下回る35.3パーセントで安定的に商品確保につなげてきました。
3. PR活動の展開については「ゆうひパーク三隅便り」を毎月発行し市内各地域で回覧を行いました。フェイスブックによる情報提供やInstagramにも挑戦し多くのお客様にご覧頂くことができました。
4. 市場調査と情報収集については、島根県「道の駅」交流会が開催する会合には積極的に出席致しました。又、国土交通省浜田河川国道事務所が主体となった西部地域の道の駅情報交換会にも参加し今後の取り組みについて勉強しました。

高速道路の影響は安定した状態となりましたが、新しい課題ウィズコロナによる影響への対応が必要となっており安心してお越しいただける整備が重要です。

日中の営業時間内に如何に立ち寄りいただくかが課題であり、イベントに頼らずより一層の情報発信による来店者増とロコミ客増の方法について検討が必要となっております。

2. 令和元年度月別売上の経過（税抜額）

税抜
(単位：千円)

月	特産品販売	自動販売機	レストラン	合計	累計
6	2,157	325	1,772	4,254	4,254
	1,811	301	1,692	3,804	3,804
7	1,782	359	2,212	4,353	8,607
	1,685	407	2,053	4,145	7,949
8	2,894	417	2,661	5,972	14,579
	2,595	523	2,682	5,800	13,749
9	2,036	430	2,589	5,055	19,634
	2,213	496	2,733	5,442	19,191
10	2,638	310	2,443	5,391	25,025
	2,349	337	2,238	4,924	24,115
11	2,687	346	2,444	5,477	30,502
	2,515	353	2,233	5,101	29,216
12	2,732	272	1,991	4,995	35,497
	2,387	332	1,901	4,620	33,836
1	2,060	318	2,680	5,058	40,555
	1,749	295	2,301	4,345	38,181
2	1,673	239	1,979	3,891	44,446
	1,486	253	1,855	3,594	41,775
3	2,118	243	2,005	4,366	48,812
	2,074	281	2,236	4,591	46,366
4	2,013	311	1,420	3,744	52,556
	2,678	402	2,447	5,527	51,893
5	989	298	738	2,025	54,581
	3,057	484	2,547	6,088	57,981
計	25,779	3,868	24,934	54,581	
	26,599	4,464	26,918	57,981	
前年対比	96.9%	86.6%	92.6%	94.1%	

上段令和元年度、下段平成30年度

①利用客の状況

(単位：人)

	販売所	レストラン	自販機	合計
令和元年度	22,756	24,380	31,823	78,959
平成30年度	24,563	27,940	37,190	89,693
前年対比	-1,807	-3,560	-5,367	-10,734
増減率	-7.4%	-12.7%	-14.4%	-12.0%

②地元産品販売額及び占有率

令和元年度	9,110 ÷ 25,779	35.33%
平成30年度	9,852 ÷ 26,599	37.04%

3. 庶務の概要

(令和2年5月31日現在)

(1) 株主に関する事項

株 主 名	株 式 数	出 資 割 合 (%)
浜 田 市	68	56.67
島根県農業協同組合	10	8.33
漁業協同組合 JF しまね	10	8.33
石 央 商 工 会	4	3.33
久 保 田 重 信	24	20.00
吉 岡 秀 樹	1	0.83
営 農 組 合 グ ル ー プ 東平原上営農組合 下今明みのり市 林研グループ	3	2.50
発 行 済 株 式 の 総 数	120	100.00

(2) 従業員の状況

役 職 係 名	本 年 度 末 人 員	備 考
店 長	1 名	
事 務 員	1 名	
販 売 員	1 名	
調 理 員	3 名	
調 理 サ ー ビ ス 係	3 名	
清 掃 員	1 名	
計	10 名	

(3) 会議の状況

開 催 月 日	会 議 の 内 容
令和元年7月22日	平成30年度決算会計監査
令和元年7月25日	平成30年度定時株主総会
令和2年1月24日	令和元年度上期決算会計監査
令和2年1月28日	令和元年度上期決算報告取締役会

4. 会社に対処すべき課題

(1) きれいな道の駅の維持

緑地の手入れ、ガラスの清掃

(2) 入込客数増加策の展開

安価な地元産品の販売

情報発信頻度の増加とロコミ客の増大

ウィズコロナによる新しい生活様式に対応する道の駅の展開

顧客ニーズの把握と実践

国土交通省アンケート結果の活用

(3) 道の駅交流会、国土交通省との連携による情報発信

(4) 広報活動の展開

「ゆうひパーク便り」の月次発行

フェイスブック・インスタグラムによる情報随時発信

6. 令和元年度損益計算書

令和 1年 6月 1日から
令和 2年 5月 31日まで

(単位：円)

科 目	金 額		
I 売上高 商品売上高 レストラン売上高 自販機売上高 施設管理収入	25,785,758 24,940,352 3,873,672 7,008,333	61,608,115	61,608,115
II 売上原価 期首たな卸高 商品仕入高 レストラン仕入高 自販機仕入高 合計 期末たな卸高 売上総利益	18,851,560 11,968,147 2,536,057	1,063,104 33,355,764 34,418,868 796,905	33,621,963 27,986,152
III 販売費及び一般管理費 販売費及び一般管理費 営業損失		32,893,364	32,893,364 4,907,212
IV 営業外収益 受取配当金 雑収入		108 600 2,077,227	2,077,935
V 営業外費用 支払利息		869	869
経常損失			2,830,146
VI 特別利益修正益 前期損益修正		1,168,056	1,168,056
VII 特別損失 固定資産除却損		1	1
税引前当期純損失 法人税、住民税及び事業税 当期純損失		81,137	1,662,091 81,137 1,743,228

7. 令和元年度販売費及び一般管理費

令和 1年 6月 1日から
令和 2年 5月 31日まで

(単位：円)

科 目	金 額
販 売 員 給 与	15,476,598
広 告 宣 伝 費	46,813
容 器 包 装 費	605,471
販 売 促 進 費	29,878
車 輛 報 酬	123,881
役 員 報 給 与	910,000
事 務 員 福 利 費	2,925,772
法 定 員 福 生 費	2,924,302
厚 償 却 費	178,376
減 価 償 却 費	7,771
修 繕 費	169,280
事 務 用 消 耗 品 費	6,478
通 信 交 通 費	518,841
水 道 光 熱 費	4,310,990
租 税 公 課	9,550
寄 付 金	12,000
接 待 費	3,000
保 険 料	57,300
備 品 消 耗 品 費	264,517
諸 会 費	77,900
保 衛 生 費	1,781,633
賃 借 料	1,397,481
雑 費	1,055,532
合 計	32,893,364

たな卸資産の計算内訳

令和 2年 5月 31日現在

(単位：円)

科 目	金 額
商 品	640,817
原 材 料	156,088
貯 蔵 品	636,727
合 計	1,433,632

8. 令和元年度株主資本変動計算書

令和 1年 6月 1日から

令和 2年 5月 31日まで

(単位：円)

I 株主資本			
1. 資本金	当期首残高		6,000,000
	当期変動額		0
	当期末残高		<u>6,000,000</u>
2. 利益剰余金			
(1) その他利益剰余金			
繰越利益剰余金	当期首残高		-5,998,475
	当期変動額		
	当期純損失	-1,743,228	-1,743,228
	当期末残高		<u>-7,741,703</u>
その他利益剰余金合計	当期首残高		-5,998,475
	当期変動額		
	当期純損失	-1,743,228	-1,743,228
	当期末残高		<u>-7,741,703</u>
株主資本合計	当期首残高		1,525
	当期変動額		
	当期純損失	-1,743,228	-1,743,228
	当期末残高		<u>-1,741,703</u>
II 評価・換算差額等	当期首残高		0
	当期変動額		0
	当期末残高		<u>0</u>
III 新株予約権	当期首残高		0
	当期変動額		0
	当期末残高		<u>0</u>
純資産の部合計	当期首残高		1,525
	当期変動額		
	当期純損失	-1,743,228	-1,743,228
	当期末残高		<u>-1,741,703</u>

監査報告書

令和元年度決算にあたり、以下の事項を監査したので報告致します。

監査年月日 令和2年7月22日

1. 監査項目

- ① 令和元年度決算報告書
- ② 令和元年度収支帳票
- ③ 領収書又は領収証
- ④ 預貯金通帳

2. 監査結果

上記は適切に且つ正確に処理されており、適法であると認めます。

令和2年7月28日

監査役

所 上 亮 

監査役

藤 藤 文 夫 

Ⅱ 令和2年度事業計画

1. 令和2年度事業計画書

	名 称	事 業 内 容	備 考
6月		吉浦産「梅」販売 三隅の果物販売	
7月		夏の味覚「てんぐさ・うきうと」販売	
8月			
9月		赤梨販売	
10月		室谷棚田まつり	10/27
11月		三隅町フェスティバル 三隅商店街恵比寿講	11/14.15 11/29
12月		クリスマスツリー飾りつけ会 注連縄、餅つき販売 正月餅予約受付	12/6
1月		三隅柔道大会	
2月～3月		三隅の柑橘類販売	
4月	フォトコンテスト	第四回フォトコンテスト	
5月	ゆうひパークの 春まつり	中国地区道の駅連絡会総会 三隅産わかめ販売 落書き大会等 三隅の神楽舞い	5/5 5/30

年間を通してフェースブック・インスタグラム及びゆうひパーク三隅便りで情報発信

2. 令和2年度売上目標（税込額）

税込

月	特産品販売	自動販売機	レストラン	合計
6	1,950	330	1,710	3,990
7	1,890	450	2,016	4,356
8	3,050	570	2,900	6,520
9	2,550	540	2,490	5,580
10	2,550	370	2,550	5,470
11	2,520	390	2,540	5,450
上期計	14,510	2,650	14,206	31,366
12	2,620	360	2,180	5,160
1	1,910	320	2,620	4,850
2	1,620	280	2,140	4,040
3	2,260	310	2,550	5,120
4	2,920	440	2,710	6,070
5	3,100	510	2,760	6,370
下期計	14,430	2,220	14,960	31,610
合計	28,940	4,870	29,166	62,976

販売手数料は雑収益に計上する為売上実績には計上しない
 目標値はコロナ感染の影響を考慮した

3. 令和2年度損益計画書

(単位 千円)

	令和元度計画	構成比	令和元度実績	構成比	令和2度計画	構成比
売上	59,083	89.8%	54,600	88.6%	57,310	89.1%
施設管理収入	7,008	10.2%	7,008	11.4%	7,008	10.9%
収入計	66,091		61,608		64,318	
売上原価	34,130	51.6%	33,622	54.6%	34,089	53.0%
粗利益	31,961	48.4%	27,986	45.4%	30,229	47.0%
役員報酬	910		910		780	
職員給与	18,100		18,402		18,400	
賞与	0		0		0	
退職金	0		0		0	
法定福利費	2,700		2,924		2,900	
福利厚生費	180		178		180	
人件費合計	21,890	33.1%	22,414	36.4%	22,260	34.6%
広告宣伝費	60		47		50	
容器包装費	650		605		600	
販売促進費	30		30		30	
水道光熱費	4,300		4,311		4,300	
衛生費	1,790		1,782		1,790	
販売備品・消耗品	400		265		300	
販売費合計	7,230	10.9%	7,040	11.4%	7,070	11.0%
接待交際費	10		3		10	
旅費交通費	25		0		10	
車両経費	100		124		80	
リース料	1,360		1,397		1,390	
寄付金	5		12		10	
事務用消耗品費	5		6		5	
修繕費	150		169		150	
通信交通費	560		519		530	
租税公課	10		10		10	
保険料	65		57		60	
諸会費	85		78		80	
減価償却費	35		8		12	
雑費	1,100		1,056		1,070	
管理費合計	3,510	5.3%	3,439	5.6%	3,417	5.3%
経費合計	32,630	49.4%	32,893	53.4%	32,747	50.9%
営業利益	-669	-1.0%	-4,907	-8.0%	-2,518	-3.9%
受取利息			0			
雑収入	670		2,078		3,900	
営業外収益	670	1.0%	2,078	3.4%	3,900	6.1%
雑損失			0			
営業外費用			0			
経常利益	1	0.0%	-2,830	-4.6%	1,382	2.1%
前期損益修正益			1,168			
特別利益			1,168			
税引き前純損失			-1,662			
特別損失			-1,743			